

埼玉県立伊奈学園総合高等学校(全日制・普通科)

CAN-DO リスト

	コミュニケーション英語Ⅰ (1年次)	コミュニケーション英語Ⅱ (2年次)	コミュニケーション英語Ⅲ (3年次)
<b>英語で話すことについて (やりとり)</b>	OREOフォーマットを用いて、教科書で学んだ内容について、自分の意見を理由と例を交えて話すことができる。初級レベルの平易な英文の復唱やReproductionができる。また、与えられた表現を用いて自分のことを英語で話すことができる。 <small>*OREOフォーマットとは、Opinion、Reason、Example、Opinionの頭文字をとったもので、伊奈学園が実践している「自分の意見を理由や例を交えて話す」ための型である。</small>	OREOフォーマットを用いて、教科書で学んだ内容について、自分の意見を理由と例を交えて正確に話すことができる。そして、相手の話に対して質問したり、理由をつけて反対意見を言うことができる。中級レベルのやや長めの英文の復唱やReproductionができる。また、与えられた表現を用いて自分のことを英語で話すことができる。	OREOフォーマットを用いて、教科書で学んだ内容であれば、一般的な分野から専門的な分野まで、幅広いトピックについて、自分の考えを正確かつ流暢に表現することができる。そして、相手の質問や反対意見に対して、自分の考えを理由をつけて伝えることができる。上級レベルの文章の復唱やReproductionができる。また、与えられた表現を用いて自分のことを英語で話すことができる。
<b>英語を聞くことについて</b>	ゆっくりはっきりと放送されれば、物や場所の描写、道案内の指示や駅や空港のアナウンス、ラジオのコマーシャルや天気予報などを理解することができる。	はっきりとなじみのある発音で話されれば、少し複雑な物や場所の描写、社会問題についてのインタビュー、調査レポートやディベートについて、話者の意図を理解することができる。	自然な速さの録音や放送を聞いて、長い話や複雑な議論の流れなど、幅広い話題について、具体的な情報の大部分を聞き取ることができる。
<b>英語を読むことについて</b>	身近な話題や幅広い話題の初～中級レベルの文章をリズムやイントネーションに注意して読み、理解することができる。また、英文の概要を理解し、必要な情報を読み取ることができ、初級レベルの文章をリズムやイントネーションに気を付けて、相手に伝わるように音読できる。	幅広い話題の中級レベルの文章を読み、英語の音声的な特徴に注意して読み、理解することができる。また、英文の概要を理解し、必要な情報を読み取るとともに、中級レベルの文章を英語の音声的な特徴に気を付けて、相手に伝わるように音読できる。	幅広い話題や専門的な話題の上級レベルの文章を、スキミングやスキニングを利用して、文章の内容展開に注意しながら概要を理解し、必要な情報を読み取ることが出来る。また、上級レベルの文章を英語の音声的な特徴に気を付けて、相手に伝わるように音読できる。
<b>英語を書くことについて</b>	簡単な接続詞(and, but, becauseなど)を用いながら、基礎的な語彙や簡単な句や文を使った英語で、身近な話題や教科書の話題についての感想や意見を書くことができる。	身近な状況で使われている語彙・文法を用いて、身近な話題や教科書の話題について、ある程度まとまりのあるかたちで、筋道を立てて書くことができる。	身近な話題だけでなく幅広い話題について専門的でない語彙や複雑でない文法構造を用いて、自分の意見を含めて、あらすじを書くことができる。
<b>発表</b>	前もって話す内容を用意したうえで、写真や絵などの視覚的補助を利用しながら、一連の簡単な句や文を使って、身近なトピックについて1分程度のスピーチできる。	前もって話す内容を用意した上で、使える語句や表現を繋いで、自分の経験や夢、希望を順序だて、1分～2分である程度詳しくスピーチできる。	数分の準備時間で、教科書で学んだ内容や社会の状況について、自分の意見を加えて2分以上スピーチできる。
<b>評価材料</b>	1. 定期考査 2. 発表活動(OREREO activity, Skit Contestなど) 3. 授業中の言語活動(ペアワーク、グループワーク等) 4. 課題	1. 定期考査 2. 発表活動(OREREO battle, Japan & World, Role Model) 3. 授業中の言語活動(ペアワーク、グループワーク等) 4. 課題	1. 定期考査 2. 授業中の言語活動(ペアワーク、グループワーク等) 3. 課題